

熊本市北区公設公民館合同人権啓発講演会

共催 熊本市人権啓発市民協議会

『平和の大切さを考えて』

講師 田中 重光 さん

(日本原水爆被害者団体協議会代表委員)

(長崎原爆被災者協議会会長)

入場無料

日時：令和7年(2025年)10月13日(月・祝)

午後1時30分～午後2時30分(開場：午後0時30分)

会場：熊本市植木文化センター 文化ホール

《対 象》 どなたでも(入場無料)

《定 員》 600名(先着)

《申込み》 植木公民館の窓口か電話で

☎096-272-6906

9月10日(水)より受付開始(午前8時30分～午後5時(休館日を除く))

田中 重光(たなか・しげみつ) さん プロフィール

日本原水爆被害者団体協議会代表委員及び長崎原爆被災者協議会会長に就任されています。

田中さんは、被爆当時4歳で、祖父母、母、兄、弟の家族6人で爆心地から約6キロ離れた西彼杵郡時津村(現在の時津町)に住んでいらっしゃいました。祖父と弟と庭先の柿の木の下で遊んでいたときに被爆されました。

高校を卒業後は、国鉄(現在のJR)に就職され、平和運動にも参加、退職後は被爆を伝えていく運動に参加し、被爆者の願いである核兵器の廃絶に多くの市民とともに取り組んでいらっしゃいます。

また、昨年12月にノルウェー・オスロで開かれたノーベル平和賞の授賞式に参加され、日本原水爆被害者団体協議会代表委員の田中熙巳さん、箕牧智之さんとともに、フリードネス委員長からメダルと賞状を受け取られました。

